

令和5年9月22日

6年生の保護者 様

勝田東小学校

校長 中尾 美智子

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果における
個人票の見方について

新秋の候、皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、4月に実施しました全国学力・学習状況調査（対象：6年生）の結果が届きましたので、結果の個人票をお返しいたします。個人票は、ご家庭にて確認していただき、今後の学習に役立てていただきますようお願いいたします。

分析結果

国語・算数ともに、県・美作市の平均を上回る結果となりました。また、算数では無回答がなく、国語も無回答がほとんどなかったことから、最後まで自分の考えを書こうと取り組むことができたことが分かります。

国語については、必要な情報を見つけることや情報と情報との関連を理解し使うことができること、必要なことを質問しながら聞き話の中心を捉えること、言葉の特徴や使い方に関することなどが、特によくできていました。日頃から授業で書かれている内容を関連づけて読み取る活動をしっかり取り入れた結果であると考えます。一方、自分の考えをまとめて書いたり、内容を要約したりすることにやや課題が見られました。この結果を受けて、中心となる語句や表現に注目して文章を読むことや条件を踏まえてまとめたり要約したりすることを、授業の中でよりていねいに取り上げていきます。

算数については、数と計算、図形、変化と関係、データの活用のすべての分野で大変よくできていました。授業や朝学習、放課後学習等で取り組んでいる成果が出ていると考えます。三角形の面積と底辺の関係をもとに面積の大小を考える問題については、全国的な傾向と同様に本校でも正答率が高くありませんでした。この結果を受けて、引き続き学力向上に向けて授業や朝学習、放課後学習等で取り組んでいくとともに、理解が十分ではなかった問題を復習し、図形を中心に様々な見方・捉え方ができるような活動を増やしていきます。

学習状況調査については、生活習慣や規範意識、学校生活への満足感、物事にねばり強く取り組む姿勢、地域行事などへの参加、学んだことを他の教科に生かそうとする姿勢、総合学習の取り組み方など、多くの項目で肯定的な回答があり、日々の活動を積極的に取り組んでいる様子やその成果を自分でも感じながら生活できている様子が見られます。一方、平日の学習時間や解決に向けて自分で考え取り組む姿勢にやや課題が見られました。この結果を受けて、自分で考えて学習に取り組めるような家庭学習（自主学習など）の取り組みを進めていきます。

〈個人票の見方〉→別紙に個人票の見方が示されておりますので、ご確認下さい。

国語・算数の計2枚あります。